資　料　２

職員アンケート結果

アンケート概要

調査期間　令和８年６月12日（金）～６月22日（月）

基 準 日　令和８年６月１日（月）

対 象 者　正規職員、入札事務又は見積徴収事務に携わる
再任用職員・会計年度任用職員（227人）

回 答 率　92.1%（回答者数209人）

回答方法　Webアンケート（匿名で実施）

アンケート項目等

Ⅰ　回答者の属性について

Ⅱ　今回の事件に関する認識について

Ⅲ　業者・業界団体との関わりについて

Ⅳ　市の情報管理について

Ⅴ　コンプライアンス、職員倫理について

Ⅵ　再発防止対策について

Ⅶ　職場環境について

Ⅷ　その他

注１：自由記載欄の回答について、内容が不明瞭・曖昧であり、そのまま掲載することは回答者本人の意図していない誤解を与えるおそれがあること、特定の個人名等が記載されているなどの理由から、外部委員の確認の下、要旨を整理し、本資料に掲載することとした。
注２：各項目の割合は、単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

Ⅰ　回答者の属性について

Q1. 回答者の属性

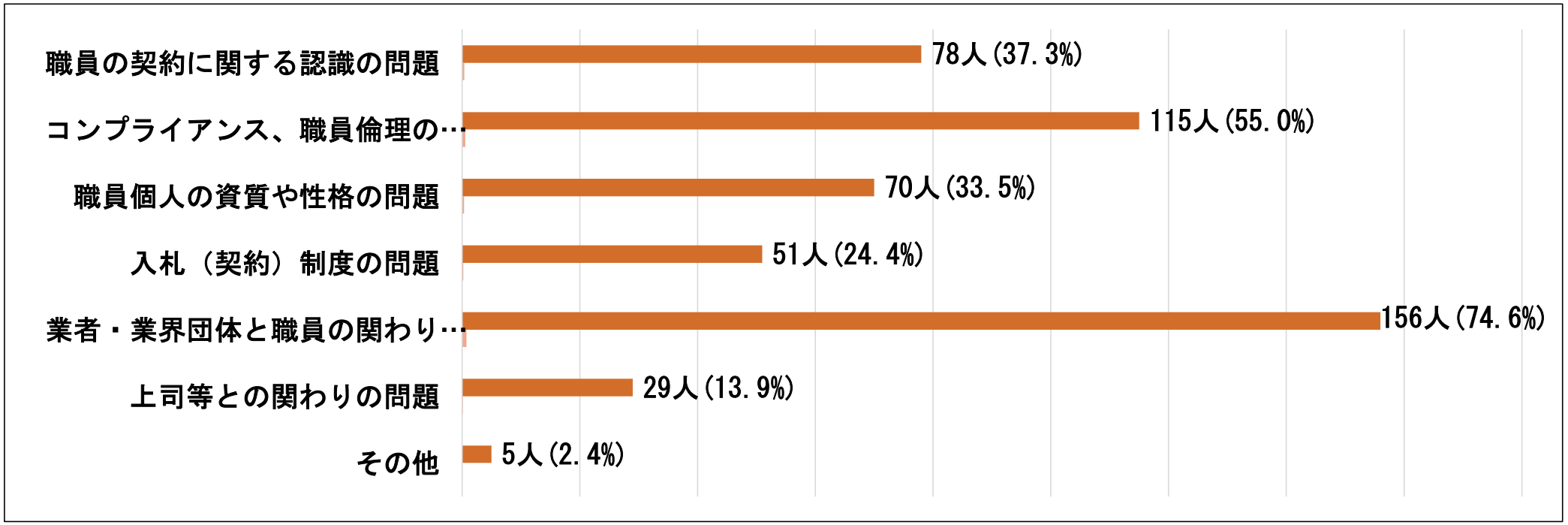
所　　属	回答数	割合
企　画　部	23人	11.0%
総　務　部	39人	18.7%
市民生活部	30人	14.4%
健康福祉部	60人	28.7%
建　設　部	36人	17.2%
教育部・議会事務局・監査委員事務局・会計課	21人	10.0%
合　計	209人	100.0%

Q2. 回答者の役職

職　　階	回答数	割合
部長級・次長級・課長級	33人	15.8%
課長補佐級・主査級	64人	30.6%
主任級、主事・　技師級	105人	50.2%
再任用・会計年度任用職員	7人	3.3%
合　計	209人	100.0%

Ⅱ．今回の事件に関する認識について

Q3. 今回の事件における秘密情報の漏洩について原因をどのように認識していますか（複数回答可）。



その他に記載された主な原因

・事業者との関係が緩い　・事業者に対して負目などがあるのではないか　・事業者の認識不足

Ⅱ．今回の事件に関する認識について

Q4. 業者名等に関する情報を業者決定前に外部に漏らすことは法令違反であることや懲戒処分の対象になることを知っていますか。

選択肢	回答数	割合
知っている	147人	70.3%
明確な理由はわからないが、何となく知っている	57人	27.3%
知らない	5人	2.4%
合　計	209人	100.0%

Q5. 事前公表しない予定価格や最低制限価格に関する情報を業者決定前に外部に漏らすことは法令違反であることや懲戒処分の対象になることを知っていますか。

選択肢	回答数	割合
知っている	160人	76.6%
明確な理由はわからないが、何となく知っている	47人	22.5%
知らない	2人	1.0%
合　計	209人	100.0%

Ⅱ．今回の事件に関する認識について

Q6.弥富市では現在、最低制限価格に関する情報は業者決定後も非公表であることを知っていますか。

選択肢	回答数	割合
知っている	71人	34.0%
明確な理由はわからないが、何となく知っている	83人	39.7%
知らない	54人	25.8%
未回答	1人	0.5%
合　計	209人	100.0%

Ⅱ．今回の事件に関する認識について

Q7. 契約に関する情報が業者決定前に外部に漏れている状況を見聞きしたことはありますか。
（複数選択可）

選択肢	回答数	割合
見たことがある	1人	0.5%
聞いたことがある	7人	3.3%
見聞きしたわけではないが漏れていると感じたことがある	17人	7.9%
ない	189人	88.3%
合　計	214人	100.0%

「ない」以外を選択した主な理由

・情報公開請求がされれば金入りの設計は開示されるため、市の積算の考え方や単価は知ることができ、例年同じ業務ならば、予定価格に限りなく近い金額を積算することはできるため。
・予定価格に近い落札金額となったときに感じたことがある。
・事業者との何気ない会話の中で感じたことがある。
・事業者が指名業者を知っていたことがあった。
・事業者から他の指名業者名を聞かれたことがあるため。

Ⅲ．業者・業界団体との関わりについて

Q8. 業者・業界団体から、業者決定前に、業者名や事前公表しない予定価格、最低制限価格などの契約に関する情報の提供を求められたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
ある	12人	5.7%
ない	197人	94.3%
合　計	209人	100.0%

「ある」を選択した者が情報提供を求められた時期・情報の内容

・令和５年度に指名業者数を聞かれたことがある。
・平成11年に指名業者を聞かれたことがある。
・約20年前に指名業者を聞かれたことがある。
・８年ほど前に予定価格を聞かれたことがある。
・５年ほど前に指名業者を聞かれたことがある。
・見積り依頼（聴取）時に指名業者名を聞かれたことがある。

Ⅲ．業者・業界団体との関わりについて

Q9. 業者・業界団体から、他の職員が業者決定前に、業者数や業者名、事前公表しない予定価格や最低制限価格などの契約に関する情報の提供を求められるのを見聞きしたり噂として聞いたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
見聞きしたことがある	6人	2.9%
噂として聞いたことがある	9人	4.3%
見聞きしたことも噂として聞いたこともない	194人	92.8%
合　計	209人	100.0%

「見聞きしたことがある」を選択した者が見聞き等した時期・情報の内容

・業界団体関係者から業者名を求められたと聞いたことがある。
・10年以上前に、当時の上司に対して指名業者を聞いてきた事業者がいたが上司は答えなかった。
・窓口で、どこが指名業者に入っているかを事業者が聞いていた。

Ⅲ. 業者・業界団体との関わりについて

Q10. 業者・業界団体から、担当する業務の秘密情報（契約に関する情報を除く。）の提供を求められたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
あ　る	5人	2.4%
な　い	203人	97.1%
未回答	1人	0.5%
合　計	209人	100.0%

「ある」を選択した者が情報提供を求められた時期・情報の内容

・市民の個人情報について、雑談の中で聞かれることがある。
・子どもの健診の状況を聞かれたことがある。

Ⅲ. 業者・業界団体との関わりについて

Q11. 業者・業界団体から、他の職員が担当する業務の秘密情報（契約に関する情報を除く。）の提供を求められるのを見聞きしたり噂として聞いたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
見聞きしたことがある	1人	0.5%
噂として聞いたことがある	9人	4.3%
見聞きしたことも噂として聞いたこともない	199人	95.2%
合　計	209人	100.0%

「見聞きしたことがある」を選択した者が見聞き等した時期・情報の内容

・時期等は覚えていないが、Ｘ議員が求めていたのを見聞きしたことがある。その時は上司に相談し、断っていた。

Q12. 業者・業界団体から、法令等への抵触が懸念される要求を受けたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
ある	1人	0.5%
ない	208人	99.5%
合　計	209人	100.0%

「ある」を選択した理由

・申請者が自署すべき書類を市の職員が記載するよう求められることがある。

Ⅲ．業者・業界団体との関わりについて

Q13. 業者・業界団体から、他の職員が法令等への抵触が懸念される要求を受けるのを見聞きしたり噂として聞いたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
見聞きしたことがある	0人	0.0%
噂として聞いたことがある	6人	2.9%
見聞きしたことも噂として聞いたこともない	202人	96.7%
未回答	1人	0.5%
合　計	209人	100.0%

Q14. 業者・業界団体から、いやがらせやハラスメントを受けたと感じたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
ある	2人	1.0%
ない	207人	99.0%
合　計	209人	100.0%

「ある」を選択した者が受けたハラスメント等の内容

・４月に挨拶に行かなかったことに対して土下座を要求されたことがある。

Ⅲ. 業者・業界団体との関わりについて

Q15. 業者・業界団体から、他の職員がいやがらせやハラスメントを受けるのを見聞きしたり噂として聞いたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
見聞きしたことがある	2人	1.0%
噂として聞いたことがある	7人	3.3%
見聞きしたことも噂として聞いたこともない	200人	95.7%
合　計	209人	100.0%

「見聞きしたことがある」を選択した者が見聞き等した内容

・５、６年ほど前に、要件が満たされていない案件について、許認可を強要されているようであった。
・Ｘ議員が捜査当局の名刺をチラつかせ質問しているという話を聞いたことがある。

Ⅲ. 業者・業界団体との関わりについて

Q16. 業者・業界団体と、業務外での付き合いをしたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
あ　る	6人	2.9%
な　い	203人	97.1%
合　計	209人	100.0%

「ある」を選択した者の主な内容

・プライベートで飲食を共にしたことがある。
・20年以上前、出張の際に飲食を共にしたが、飲食代は自己負担である。
・平成10年頃、事業者から課の職員一同に対して、贈答品（菓子詰合せ）を受け取ったことがある。
・地域（コミ・消防団）の会合、同窓会等で付き合いがある。
・祭りの際に菓子を貰ったことがある。
・業務に係る関係事業者の懇親会（会費制）に参加したことがある。

Ⅲ. 業者・業界団体との関わりについて

Q17. 業者・業界団体と、職員の個人所有の携帯電話で連絡を取ったことがありますか。

選択肢	回答数	割合
あ　る	37人	17.7%
な　い	172人	82.3%
合　計	209人	100.0%

「ある」を選択した者の主な内容

・公用の携帯がないため、現場などの外出先で連絡する際は個人の携帯で連絡している。
・公用の携帯がないため、夜間・休日など市役所の閉庁時間に緊急の連絡をする際は個人の携帯で連絡している。

Ⅲ. 業者・業界団体との関わりについて

Q18. 業者・業界団体との関係で悩んだことや疑問に感じたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
あ　る	11人	5.3%
な　い	197人	94.3%
未回答	1人	0.5%
合　計	209人	100.0%

「ある」を選択した者の主な内容

・自身に専門知識がないため、事業者への指示や接し方に悩むことがある。
・契約に含まれていない事もお願いしてやってもらうことがあった。
・事業者である一方で、地域の関係者としての立場に対する関わり方。
・事業者等から市に対する要望などを長時間に渡り言われることがある。
・権力のある事業者への気遣い。
・強い要求をされることがある。

Ⅳ. 情報管理について

Q19. あなたは入札・発注情報（設計額、予定価格、最低制限価格、指名業者等）を適正に管理できていたと思いますか。

選択肢	回答数	割合
思う	140人	67.0%
思わない	20人	9.6%
扱ったことがない	47人	22.5%
未回答	2人	1.0%
合　計	209人	100.0%

「思わない」を選択した主な理由

・入札に関する研修がなく、何が秘密事項かを理解していなかったため。
・予算執行書等の書類が部課長の決裁箱に他の決裁と同じように置かれていることや、担当者の席に無防備に置いてある状況は適切な管理とは言えない。
・書類管理が杜撰だと感じる。

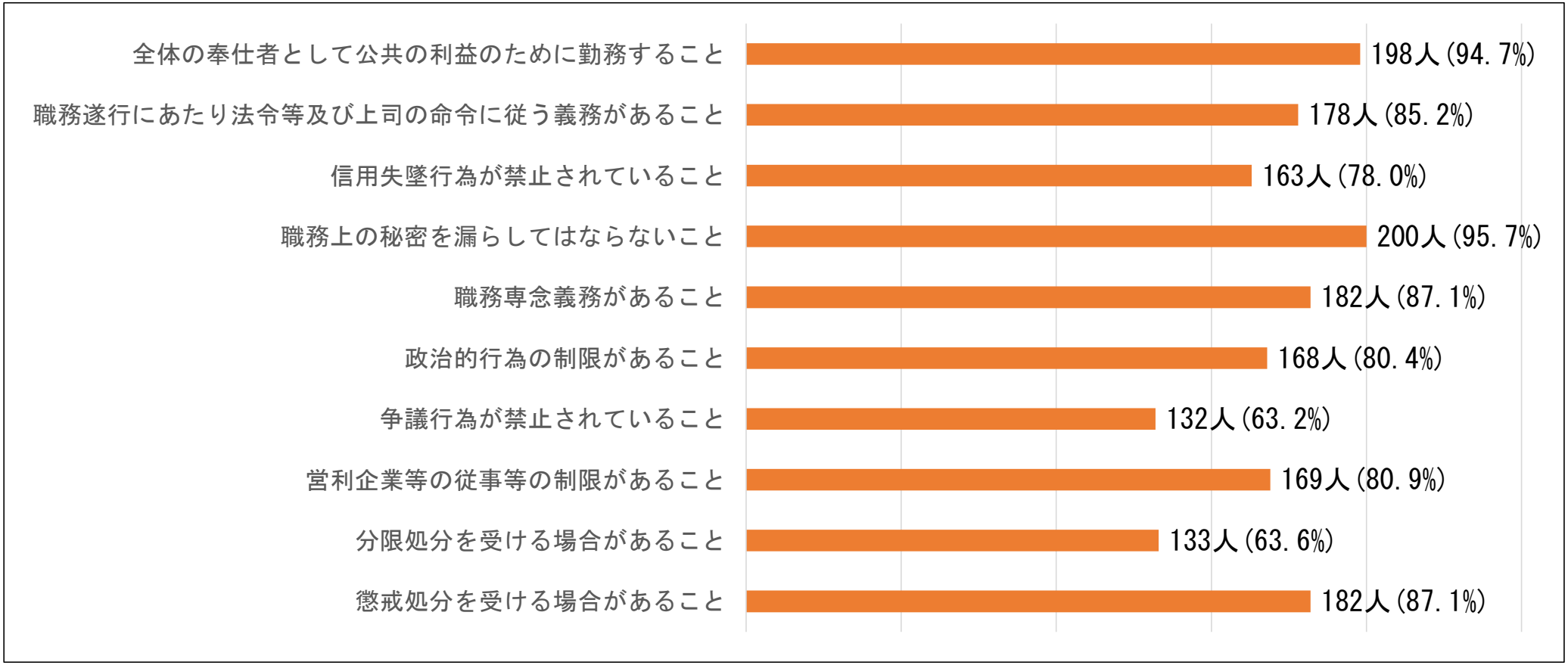
Ⅳ. 情報管理について

Q20. あなたは個人情報や機密情報を適正に管理できていたと思いますか。

選択肢	回答数	割合
思う	188人	90.0%
思わない	17人	8.1%
未回答	4人	1.9%
合　計	209人	100.0%

Ⅴ．コンプライアンス、職員倫理について

Q21.地方公務員法に規定される次の職員に関する責務・義務等の中で、知っているもの、理解しているものを教えてください（複数回答可）。



Ⅴ．コンプライアンス、職員倫理について

Q22.「弥富市職員等公益通報制度実施要綱」の内容を知っていますか。

選択肢	回答数	割合
よく知っている	13人	6.2%
少しなら知っている	52人	24.9%
要綱があることはわかるが、内容は知らない	92人	44.0%
要綱があることを知らない	50人	23.9%
未回答	2人	1.0%
合　計	209人	100.0%

Q23.弥富市の「懲戒処分の基準」の内容を知っていますか。

選択肢	回答数	割合
よく知っている	19人	9.1%
少しなら知っている	81人	38.8%
基準があることはわかるが、内容は知らない	100人	47.8%
基準があることを知らない	8人	3.8%
未回答	1人	0.5%
合　計	209人	100.0%

Ⅴ．コンプライアンス、職員倫理について

Q24.「弥富市不当要求行為等対策要綱」の内容を知っていますか。

選択肢	回答数	割合
よく知っている	8人	3.8%
少しなら知っている	59人	28.2%
基準があることはわかるが、内容は知らない	89人	42.6%
基準があることを知らない	52人	24.9%
未回答	1人	0.5%
合　計	209人	100.0%

Q25.弥富市不当要求行為等対策要綱に規定されている不当要求行為を受けたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
ある	6人	2.9%
ない	201人	96.2%
未回答	2人	1.0%
合　計	209人	100.0%

Ⅵ. 再発防止対策について

Q27. 今回の事件を受けた再発防止対策として、特に必要と思う取組みを一つ教えてください。

選択肢	回答数	割合
業者・業界団体との対応基準の作成	52人	24.9%
コンプライアンス・職員倫理研修、不当要求等対応研修の充実	46人	22.0%
職員が相談しやすい仕組みの構築	26人	12.4%
業者等からの要望・申し出等の記録公開制度	8人	3.8%
職員倫理規程の策定	1人	0.5%
契約制度の見直し	26人	12.4%
契約研修の充実	40人	19.1%
公益通報制度の拡充	1人	0.5%
職員の懲戒処分の厳正化	1人	0.5%
その他	8人	3.8%
合　計	209人	100.0%

「その他」の主な内容

・ひとりで抱え込まない体制　・入札制度の見直し　・事業者に対する周知徹底　・契約を専門に行う部署の創設

個別意見の要点：業者・業界団体との対応基準の作成

・基準を根拠に要求を断りやすくなるなど、対応しやすい。
・統一的に対応することができ、個人毎に対応の違いが生じない。
・事業者は地域貢献をしており、対応に迷う場合もあることから、基準があれば判断を誤ることがない。

個別意見の要点：コンプライアンス・職員倫理研修等

・地方公務員としての意識を高める必要がある。
・コンプライアンス等に対する曖昧な理解を防ぐため。
・業務に関係なく全職員に必要不可欠なもの。

個別意見の要点：職員が相談しやすい仕組の構築

・周りに相談できず、一人で抱え込むことが不正に繋がる。
・職位が上位であるほど相談できる相手が限られるのではないか。

個別意見の要点：業者等からの要望等の記録公開制度

・職員側の対策だけではなく、事業者側への対策も講じなければ不当要求はなくならない。
・不当要求を可視化することで、職員を守ることができる。

個別意見の要点：職員倫理規程の策定

・職員が守るべき倫理基準が明確になり、また、意識付けになる。

個別意見の要点：契約制度の見直し

・予定価格が事前公表されれば、事業者からの情報提供の要求がなくなり、少なくとも官製談合は起きない。
・予定価格を事前公表しても別の問題が起きるだけであり、適正な価格競争が行われる制度が必要である。
・入札不調時における工期への影響を最小化するため、入札を前年度に行う。
・一般競争入札の対象を拡大する。

個別意見の要点：契約研修の充実

・契約件数が限られており、また、特定の部署に集中しているため、OJTの機会がない。
・契約事務は業務量も多いにもかかわらず、前例や前任者等が頼りであり、知識不足のまま事務が行われている。
・曖昧なまま行っている対応が、気づいていないだけで法令違反となっている可能性がある。

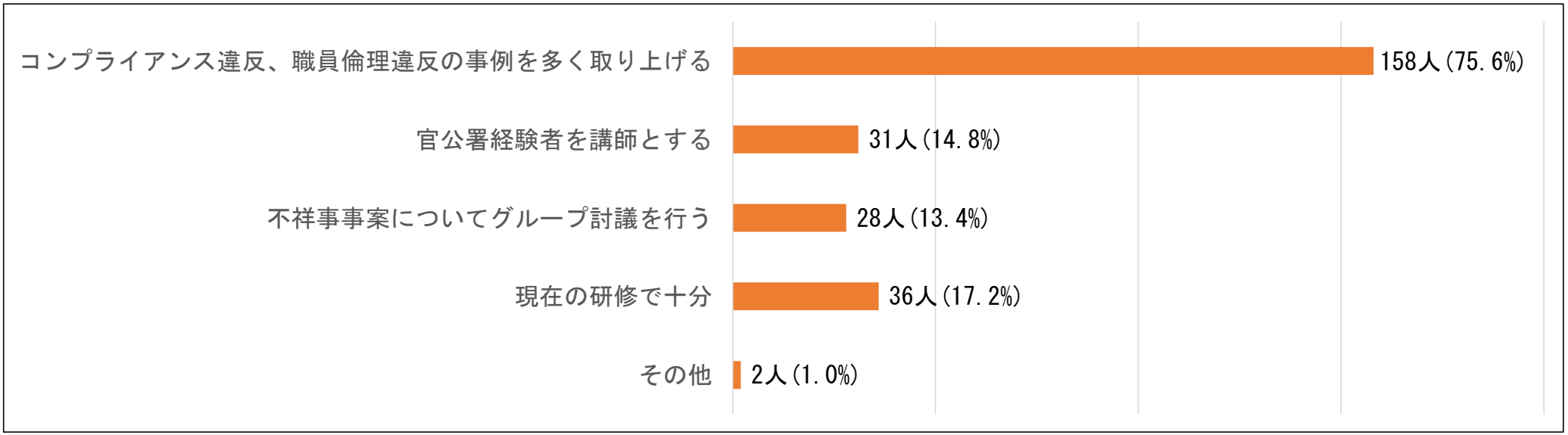
Ⅴ．コンプライアンス、職員倫理について

Q28.コンプライアンス・職員倫理研修の実施頻度について、どのようにあるべきと考えますか。

選択肢	回答数	割合
毎年実施	63人	30.1%
隔年実施	60人	28.7%
３年に１回実施	39人	18.7%
５年に１回実施	11人	5.3%
不定期実施	32人	15.3%
その他	4人	1.9%
合　計	209人	100.0%

Ⅴ．コンプライアンス、職員倫理について

Q29.コンプライアンス・職員倫理研修の改善すべき点や充実すべき点について、どのように考えますか（複数回答可） 。



「その他」の主な内容

・具体的な事例・身近な事例を取り上げた内容
・受講者が受け身にならない内容

Ⅶ. 職場環境について

Q30. 議員や上司等から業者の紹介を受けたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
議員から紹介されたことがある	3人	1.4%
上司等から紹介されたことがある	6人	2.9%
議員からも上司等からも紹介を受けたことはない	198人	94.7%
未回答	2人	1.0%
合　計	209人	100.0%

「ある」を選択した者が紹介を受けた時期・内容

・議員から、コロナ対策に係る業者を紹介された。
・10年以内と記憶しているが、議員から委託業者の斡旋があった。
・議員から、令和5年度の早い時期に業者を紹介され、話を聞かされた。
・小規模な設備の修繕工事に係る業者選定に迷っていた際に、上司等から事業者を紹介をされた。
・緊急修繕が必要な際に、上司等から市内の事業者を紹介された。
・特殊な作業が必要な案件に関して、上司等から施工経験のある事業者を助言された。
・人事異動前後の担当業務引継ぎの際に、上司等から、たまたまあいさつに来ていた市内事業者を紹介された。

Ⅶ. 職場環境について

Q31. 議員や上司等から特定の業者を優遇するよう働きかけを受けたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
議員から働きかけを受けたことがある	0人	0.0%
上司等から働きかけを受けたことがある	6人	2.9%
議員からも上司等からも働きかけを受けたことはない	200人	95.7%
未回答	3人	1.4%
合　計	209人	100.0%

「ある」を選択した者が紹介を受けた時期・内容

・災害時や緊急時に迅速に対応してもらう必要があるため、できる限り市内事業者を指名するようにとの助言があった。

Ⅶ. 職場環境について

Q32. 業務においてダブルチェックの実施や手順書の整備など、ミスを防止する仕組みが整っていると思いますか。

選択肢	回答数	割合
思う	54人	25.8%
思わない	38人	18.2%
どちらともいえない	117人	56.0%
合　計	209人	100.0%

Q33. 仮にミスをした場合、速やかに上司に報告ができていると思いますか。

選択肢	回答数	割合
思う	172人	82.3%
思わない	5人	2.4%
どちらともいえない	31人	14.8%
未回答	1人	0.5%
合　計	209人	100.0%

Ⅶ. 職場環境について

Q34. 業務において職員同士の意思疎通・コミュニケーションがとれていたと思いますか。

選択肢	回答数	割合
思う	132人	63.2%
思わない	13人	6.2%
どちらともいえない	64人	30.6%
合　計	209人	100.0%

Q35. 業務の悩みなどを相談できる職員はいますか。

選択肢	回答数	割合
いる	188人	90.0%
いない	20人	9.6%
未回答	1人	0.5%
合　計	209人	100.0%

Ⅷ. その他（自由意見）

① 自身は一生懸命に仕事をしてきたのに、極一部の職員が問題を起こす度に、「このような問題を起こすのが弥富市の職員だ」「こんなこともできていないのが弥富市だ」と、一部の議員が市民に積極的に全職員に対してレッテルを貼っている行為が散見され、非常に苦しい思いで仕事をしている。市民から追及されるのは納得するが、行政の姿を日頃から見ている議員からそのような声を挙げられる度に、働く気力を損なわれる。

② 市民と直接かかわることが多く、要望・要求・苦情等がとても多い。条例や規則等に則って正しく対応しても、「無理でも進めてほしい」や「運用で利かせれないか」などルールの歪曲を無理強いされて判断に迷うことばかりで、現場が迷わず条例等に則った正しい対応ができるよう、外部からの要望等に対するルールについて整備することを望む。

③ コンプライアンスを遵守していくということであれば、カスハラ市民、高圧的な議員、事業者への対応をしっかりしていく必要があると思う。

④ 前建設部長は、関係ない部署のことまで口を出しすぎであった。また、他部署の職員も前建設部長を頼りすぎた。

⑤ 契約事務に関しては、単独で判断が可能となる状況（環境）をつくらないこと。

⑥ 今回の事件を風化させないことが大切である。職員倫理規程を策定し、常に職員が意識をもって業務に取り組むことが必要である。

⑦ 法に触れる行為だと理解しないまま不正行為を行ってしまう場合もあるかもしれない。意識づけの為にも、定期的に講習を受けたい。

Ⅷ. その他（自由意見）

⑧　議員等に対して職員は弱い立場にある。影響力の有る者から事業者を斡旋させないような仕組みや厳格な罰則が必要だと思う。また、事業者も談合は違法であるとの認識を強く持っていただきたい。

⑨　風通しが良く、法令順守ができる組織となるよう願っている。

⑩　研修で知識をつけることも大事だが、相談する環境を整えることが大切だと思う。法令違反になるかどうかは、相手方や事情等によっても異なるので、相談できる場を設け、助言を得やすくすることがトラブルを防ぐ第一歩だと思う。

⑪　契約業務の経験を積める所属に偏りがあり、経験を積まずに業務に従事すると、知っていて当たり前のことも知らないままに事務が行われてしまう。

⑫　ここ数年、職場の空気が非常に緩く、緊張感の欠如が事件につながっている印象がある。

⑬　議員について、現在の関係性は対等であるとは言えないのではと感じる。議員と職員との関係についても少し掘り下げることができるのではないか。

⑭　契約事務に関する研修を毎年行ってほしい。契約事務は一部の所属を除いて、グループリーダーになって初めて携わる場合が多く、早い時期から学ぶ機会があるとよい。